

2014年度 後期	リフレクションペーパー
-----------	-------------

学科名	情報学科						
科目名	プロジェクト管理						
科目区分	専門科目	単位数	2	開講時期	後期		
必修・選択の別	選択科目(ネットワークコース) 選択科目(ソフトウェアコース)						
担当者	高橋圭一						
授業の到達目標(シラバスから)	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的なソフトウェア開発(要求分析・設計・プログラミング・テスト)を行うことができる。 ・ソフトウェア開発に必要な基本的なドキュメントを作成することができる。 ・チームメンバーと協調してソフトウェア開発作業を進めることができる。 ・基本的なプレゼンテーションの方法及び要点を知っている。 						
日程と内容	<p>9/17 導入講義－講義全体の概要説明。本科目の目指す目標を示す。講義の進め方および評価方法の説明。</p> <p>9/24 ソフトウェア基礎演習 (Webアプリケーションの設計及びプログラミング)</p> <p>10/ 1 同上 (第2回目の復習) ログイン画面デザイン (CSS復習)</p> <p>10/ 8 同上 (共有ブックマークシステム)</p> <p>10/15 同上 (Servletとファイルアップロード)</p> <p>10/22 同上 (Webメール)</p> <p>10/29 チームビルディング</p> <p>11/19 要件定義－開発内容、開発計画を決定する (基本設計書)</p> <p>11/26 ソフトウェア設計 (画面設計書、データ設計書)</p> <p>12/ 3 同上</p> <p>12/10 プログラミング・テスト</p> <p>12/17 同上</p> <p>12/24 同上</p> <p>1/14 プレゼンテーション&デモンストレーション準備</p> <p>1/21 プレゼンテーション&デモンストレーション</p>						
成績評価基準	定期試験	0%	実技	0%			
	臨時試験	0%	部外評価	0%			
	報告書・レポート	50%	プレゼンテーション	10%			
	課題	0%					
	演習	40%	計	100%			
授業到達目標の達成度	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的なソフトウェア開発(要求分析・設計・プログラミング・テスト)を行うことができる。:達成した ・ソフトウェア開発に必要な基本的なドキュメントを作成することができる。:達成した ・チームメンバーと協調してソフトウェア開発作業を進めることができる。:達成した ・基本的なプレゼンテーションの方法及び要点を知っている。:達成した 						
反省点	特に大きな問題はないと考えている。Aクラスでは、JSPモデル2を使用した開発を演習した。JSPのみで記述するのに比べて、サーブレットとJSPを連携させることが難しく、デバッグに苦慮していた。当初からこのモデルで教えるべきか？JSPのみで実現したいことを実装できるようにすべきか悩んでいる。						
来年度の計画	今年度を踏襲する。学生の習得状況をみながら発展的な内容を取り入れていく。						
授業評価アンケートに対するコメント	総合評価は8.3であった。各項目とも特に評価の低い項目はなかった。						
履修登録者数	56名	定期試験受験者数	56名	合格者数	53名	合格率	95%